

47年消防白書

火災は減、救急出動は増

市の消防署では、このほど昭和47年1月から12月までの火災発生件数と、救急件数をまとめました。

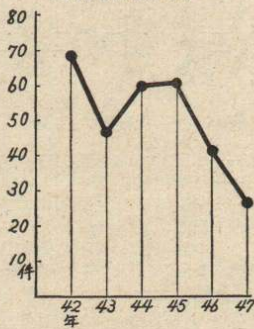
その結果、火災においては、一昨年に比べ19件も減少している反面、救急件数においては、大巾に増え、47年中の出動件数は413件を記録し、1.1日に1回出動した計算になります。

<火災の状況>

まず、47年にはどんな火災があったかを、多い順に調べてみると、一番多いのは建物火災で15件、ついで林野火災の9件、3番目が車輛火災の3件となっています。

そして、この火災による損害額は、約2,557万円で、1昨年に比べてみる

火災発生件数の推移



と7,187万円も少なくなっています。さらに、火災の原因を調べてみると、つぎのようになっています。

- ①タバコの不始末 8件
- ②たき火 4件
- ③煙突の過熱 2件
- ④コタツ 1件
- ストーブの過熱 1件
- 風呂釜の異常燃料 1件
- その他 10件

以上のように、火災原因とトップは例年どおりタバコによるものであるため、寝タバコ、タバコの投げ捨てには十分気をつけて欲しいと、消防署ではいっています。

以下は、その消防白書のあらましです。消防署では市民の協力による火災件数の減少を喜びながらも、緊急を要しない救急車の出動要請がめだつようになってきたため、生命にかかわる事故以外の要請はしないよう、市民の皆さんにお願いしています。

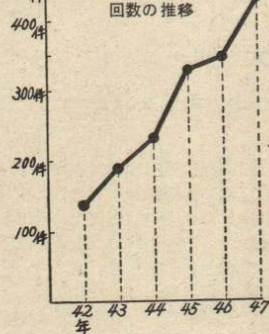
<救急業務の状況>

救急車の出動回数は年々のびていますが、救急業務を始めた昭和41年には、出動件数はわずか117件であったのが、6年後(47年)には3.3倍の413件にもおよび、年を経るごとに急上昇してきていることは憂慮されるところです。それでは、昨年の出動件数413回のうち、どのような事故に出動したか、その順位をみると

- ①急病人 179件
- ②交通事故 110件
- ③一般負傷 34件
- ④労働災害 15件
- ⑤自損行為 6件
- ⑥運動競技 5件
- ⑦水難 3件
- ⑧火災 3件

となっており、その他として、患者が入院していた病院から他の病院に移す場合などが58件もありました。この順位はここ2~3年変わってはいませんが、交通事故による出動が年々多くなってきており、車を運転する方、そして歩行者の方々も交通事故には十分注意が必要とす。

救急車出動回数の推移



統計調査員を表彰

2月5日、市長室において、永年にわたる統計調査員として統計事務に協力

していただいた次の方々に、市長から表彰状と記念品が贈られました。(敬称略)

(写真下段左から)

- 工藤宇吉郎 雪沢字下日影
- 畠山隆宏 十二所字十二所
- 石川市長
- 柳谷仁郎 二井田字豊ノ里
- 若狭公子 相楽沢中岱

(写真上段左から)

- 笹島信多郎 白沢字山神堂下
- 原 亮司 長木川南
- 成田 隆 花岡町字神山
- 和田晋一 小袴字小袴
- 工藤秀雄(代理) 板子石



「清風荘」の使用料金改正

市民の保養所「清風荘」に関する条例施行規則の一部が、2月16日に改正されました。

改正後の使用料金はつぎのとおりです

<宿泊料>……2食付
大人1,360円, 小人960円

<休憩料>
大人200円, 小人100円

<入湯料>
大人30円, 小人20円

<暖房料>
宿泊200円, 日帰70円

<使用時間>
宿泊 17時~翌日9時
日帰 9時~17時

<時間超過>
利用時間超過の場合は、1時間につき80円の休憩料を加算する。

<入湯税>
利用者1人40円

<食事>
食事は原則として食堂利用とするが室内で食事を希望する場合は、運搬料として2割増の料金になります。

<奉仕料>……5%

<和室利用>
休憩の場合における和室利用は、日帰1室4名まで入湯料, 入湯税, および暖房料を含んで1,200円とし、1名増すごとに300円を加算する。

皆んなの手で植えよう

「1万本桜」

岩神貯水池周辺に計画をすすめている1万本桜の植栽事業も、いよいよ今春からスタートを切ります。

今春計画している植樹本数は、2,000本で、植樹にあたっては木に対する愛着心を養う意味あいから、市民総参加のもとに事業をすすめることにしました。

自分の手で植えた桜がすくすくと成長していく過程を見守っていくことは、本当にすばらしいことではないでしょうか。市民の皆さんの参加でこの事業を成功させたいと思いますので、すすんで参加してくださいようお願いいたします。

記

植樹の日——4月23日 午後1時
(雨の場合は25日)

集合場所——市役所前 午後零時30分
持参用具——唐鍬あるいはスコップ

申込期日——3月31日

申込先——商工課(電話でも可)

市の統計

物価変動のはげしい昨今、市民の皆さんにできるだけ新しい資料を提供し、物価変動の実態を把握していただくため、市民課資料整備係では毎月の消費者物価指数をはじめとする各種統計資料を掲載することになりました。

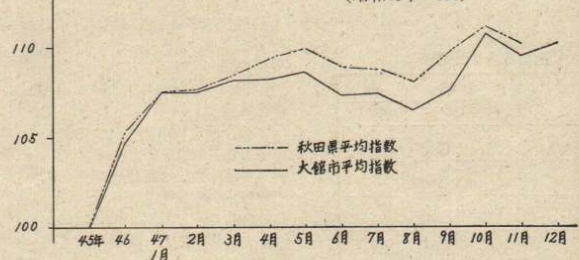
今月は、昭和45年を100とした消

費者物価指数をグラフで示してみました。図で示すまでもなく、物価は上昇しつづけています。次号からは、皆さんがなるだけ理解しやすいように、各項目ごとの指数等を掲載する予定です。

なお、データ処理には約1カ月を要しますのでご了承ください。

大館市消費者物価指数

(昭和45年=100)



(市役所) ↑ 有浦
国道七号線大館バイパス開通
3月3日午後